

報道関係各位

「KUMAMOTO台湾祭2026」10月30日(金)より花畑広場で開催決定!

【第1弾】

500個の台湾提灯が包み込む圧倒的「没入感」!
現地から直出店約10店舗&パワーアップした伝統舞踊も集結

九州産交ランドマーク株式会社(KUMAMOTO台湾祭実行委員会 運営事務局)は、2026年10月30日(金)から11月3日(火・祝)までの5日間、熊本市中央区の花畑広場にて「KUMAMOTO台湾祭2026」を開催いたします。2023年の初開催以来、日台文化交流の場として親しまれ、昨年2025年には11万5,000人を超える皆様にご来場いただきました。第4回となる本年は動員目標13万人を掲げ、空間演出・食・エンターテインメントの魅力をさらに高めてお届けいたします。

■ 1. KUMAMOTO台湾祭の大きな特徴:約500個の提灯が創り出す「本場台湾への没入感」

全国各地の台湾イベントの中でも際立つ、幻想的な空間体験

日本各地で台湾イベントが開催される中、本イベント最大の特色・目玉のひとつが「圧倒的な世界観と没入感」です。会場全体を覆う約500個の鮮やかな台湾提灯が幻想的な光の街並みを演出し、一歩足を踏み入れた瞬間から、まるで台湾現地のレトロな街並みや活気あふれる夜市に迷い込んだかのような体験をお楽しみいただけます。

■ 2. 開催コンセプト:地震を経て再定義した「3つの役割」

熊本県内で発生した地震を受け、実行委員会および運営事務局では本イベントの役割を再確認いたしました。単にイベントを開催するだけでなく、「台湾祭だからこそできる支援と発信がある」という考えのもと、日台の深い絆を感じられる空間を創出します。

【KUMAMOTO台湾祭2026が果たす 3つの役割】

1.感謝(台湾からの支援に対する謝意表明)

地震直後から温かい支援を寄せてくださった台湾の皆様へ、熊本からの感謝をダイレクトに届けます。会場への「感謝メッセージボード」設置やSNSを通じた感謝動画の発信などを行います。

2.インバウンド再誘致(元気な熊本の発信)

震災後の熊本の現在の姿と変わらない魅力を正しく発信。「食・文化・観光」の体験を通じ、再び熊本を訪れてもらうきっかけをつくります。

3.復興支援(被災地域からの出店応援)

県内の被災地域から約6ブースが出店。地元の特産品やグルメ等の販売を通じて、地域の魅力発信と復興の後押しにつなげます。

■3. 今年の二大目玉コンテンツ(夜と昼の演出)

【夜の目玉】光と音のショー

「KUMAMOTOLight of Hope」

サクラマチに飾られた提灯が音楽と完全同期して光り輝く特別な空間演出を展開。
1日数回、音楽と光が織りなす幻想的なショーを実施し、熊本の夜を明るく照らして明日への希望と笑顔を届けます。

【昼の目玉】約10名に拡大!本場台湾のプロ伝統芸能団

台湾本国よりプロの民俗芸能集団「杰鑫宗(ジェイシンゾン)」らを招致。前回3名での出演から、今回は約10名の編成へと大幅パワーアップして来日します!

「官将首(かんしょうしゅ)」や「電音三太子(でんおんさんたいし)」など、圧巻の本格民俗芸能を日中に披露します。



■ 4.台湾現地からの約10店舗をはじめ、全約60店舗が集結(8/28現在)

本年は全約60店舗(8/28現在)の出店を予定しており、そのうち台湾現地から約10店舗の実力店が直接来日出店いたします。

小籠包、魯肉飯、大鶏排などの定番夜市グルメの実演調理はもちろん、台湾茶やレトロ雑貨、夜市ゲームなど、本場台湾の賑わいと暮らしの文化を五感で体験いただけます。



■ 5. 開催概要

イベント名称	KUMAMOTO台湾祭2026
開催期間	2026年10月30日(金)～11月3日(火・祝)[5日間]
開催場所	花畑広場 全域(熊本市中央区花畑町7-7)
営業時間	10/30(金) 16:00-21:00 10/31(土) 11:00-21:00 11/ 1(日) 11:00-21:00 11/ 2(月) 11:00-21:00 11/3(火・祝) 11:00-19:00
動員目標	130,000人(2025年実績:115,000人)
店舗数	全約60店舗(うち台湾現地からの直出店 約10店舗、被災地域からの出店 約6ブース) ※8/28現在
主催・運営	【主催】KUMAMOTO台湾祭実行委員会 【運営事務局】九州産交ランドマーク株式会社

■ 6. 本件、取材に関するお問い合わせ

九州産交ランドマーク株式会社 (KUMAMOTO台湾祭実行委員会 運営事務局)

担当者: 豊永、坂本、高村、高橋

TEL:096-325-1219 FAX:096-355-5541